

科 目 名				学 年
特別講義 : Special Lectures				5E
教 員 名		各教員		
単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位
1	50分×30回	必修	講義・通年	○
授 業 概 要	講義でカバーできない、先端技術や他分野のトピックス、また、進路指導に関する講演をする。			
到 達 目 標		評 価 方 法		
(1) 講演を聞いてまとめること。 (2) 各講演を聞き、知識を広めること		各講義のまとめ(レポート)により評価する(100%)。		
学 習 ・ 教 育 目 標	(D)①	JABEE基準1(1)	(d)-(2)-a)	
回	項 目	内 容		
授 業 計 画				
		ナノテクノロジー、デジタル放送など新しい研究、応用技術のトピックスや企業の技術発展、職業選択など進路指導に関わる講演などを、大学、企業、卒業生に依頼して実施する。		
		[平成22年度の講義題目] ・無線回線の誤り訂正符号術 ・宇部地域産業の発展 ・知的財産制度の概要 ―特許制度を中心に― ・Si量子デバイスと分子バイオデバイス ・半導体表面のナノテクノロジー ・新たな挑戦 ―先端科学研究から科学オリンピックまで―		
自学自習の内容	課題としてレポート(報告書)を課す。			
関連科目				
教科書	担当教員が指示する。			
参考書	担当教員が指示する。			
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。			
副担当教員				
備考				